

神

々の国しまねの

木







神  
々  
の  
国  
  
し  
ま  
ね  
か  
ら

## 縁結びと歴史ロマン香る木材を皆様に。

神在月(かみありづき)に全国から神々が集まる縁結び神社「出雲大社」。

日本初之宮「須我神社」。縁結びゆかりの地「八重垣神社」。

スサノオ終焉の地「須佐神社」。願い石・叶い石の「玉作湯神社」などなど。

古より現代まで受け継がれた多くの神社仏閣は、その誕生の時代から「しまね」が豊かな自然に囲まれ、良質な木材を供給できた地であることを表しています。

このカタログは、そんな「しまね」の地で生まれる木材製品を紹介しています。

「縁結びと歴史ロマン香る木材を皆様に」私たちの想いを、

このカタログを通じて感じていただければ幸いです。

しまねの木



### CONTENTS

- 02 島根県の紹介
- 04 島根県を代表する3木材
- 06 木の家を学ぶ
  - 木の家が出来るまで
  - 木の家は環境にやさしい?
  - 木の家の長所
- 09 しまねの製材所別 木材製品カタログ
- 48 木の家のメンテナンス
- 50 木の家Q&A

# 島根県

## 島根県の場所

島根県は中国地方の北部にあり、東は鳥取県に接して京阪神地方に通じ、西は山口県を挟んで九州地方に、南は中国山地をへだてて広島県に接し、北は日本海に臨んでいます。また、島根半島の北方40～80キロの海上には、島前、島後などから成る隠岐諸島があります。経度・緯度でみると、県の中央部を北緯35°の緯度が通っており、京都、名古屋あたりと同じ緯度上にあります。東西の距離(国道9号線・安来市～津和野町間)は約230キロで、海岸線に沿った長さは約1027キロ(島根沿岸約561キロ、隠岐沿岸約466キロ)になります。

### 島根県の県章

丸い雲[くも]のかたちにデザインされた「マ」の字を、4つに組み合わせ「シマ」と読みます。4つの「マ」がむすびついているデザインは県民のまとまりを示しています。昭和43年11月8日にきまりました。



## 島根県の気候

島根県の気候は、県東部が冬期多雨雪の北陸型、県西部が冬期少多雨雪の北九州型に似ています。年平均気温は平野部で約15℃、山沿いで約12℃です。年間降水量は1700～2200ミリで、特に西部の山間部で多くなっています。積雪は山沿いでは1メートルを超えることがあります。県東部の平野部では約30センチ、県西部沿岸部では10センチ以下です。一般的には島根県は雨が多く、どんよりとした印象がありますが、4月から10月までの日照時間は、実は東京よりも長いのです。

## しまねの自然

### 山

中国山地を背にして、日本海に面している島根県。その中国山地はおよそ1000～1300mの高さの山が東西に連なっています。

#### ■ 山の高さベスト3

1. 恐羅漢山[おそらかんざん](益田市) ……1346m
2. 寂地山[じゃくちざん](益田市・吉賀町) ……1337m
3. 額々山[がくがくざん](益田市・吉賀町) ……1279m

※資料:建設省国土地理院25,000分の1地形図、  
「日本の山岳標高一覧1003山」

### 川

細長くて日本海に傾斜している島根県を流れる川は急流が多いです。流れの急な川は上流からおし流す土砂の運搬作用が活発で出雲平野・益田平野などの平野を作ってきました。

#### ■ 川の長さベスト3

1. 江の川[ごうのかわ] ……194.0km(県内91.3km)
2. 斐伊川[ひいかわ] ……152.7km
3. 高津川[たかつがわ] ……82.4km

※資料:島根県土木部河川課

### 湖

松江市を訪れる多くの人必ずと言っていいほど宍道湖のながめに心をひかれるそうです。宍道湖は、周りがおおよそ45km、面積は約80km<sup>2</sup>あり日本で7番目に大きい湖です。

#### ■ 湖の大きさベスト3

1. 宍道湖[しんじこ](松江市・出雲市・簸川郡) ……45.0km
2. 蟠竜湖[ばんりゅうこ](益田市) ……5.7km
3. 神西湖[じんざいこ](出雲市) ……5.5km

※資料:各市町村、建設省出雲工事事務所



## しまねの木・黒松

島根県を代表する木は「黒松」です。黒松は、県の海岸部から里山地帯に分布し、防風林としてのみならず経済林分としてもその利用度は高く、景勝地、風致林あるいは庭園樹として県民に古くから親しまれた県を代表する木です。天然記念物に指定されていた「関の五本松」をはじめ、室町時代からといわれる出雲平野の「築地松」あるいは「松江城の老松」など数多くの名勝、旧跡地になくってはならないものとして旅人の旅情をかきたて、島根の魅力の一つとなっています。昭和41年県民の投票をもとに選ばれました。



黒松

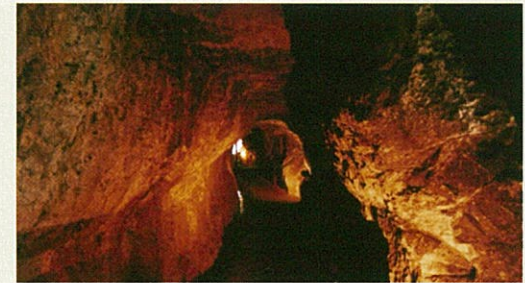
## 島根県の花・牡丹

中海に浮かぶ大根島(松江市八束町)の「ぼたん」は全国的にも有名です。現在八束町では、品種改良を重ねた結果、およそ300種類のぼたん栽培され、4月下旬から5月上旬にかけては数万本の花が咲き乱れます。昭和28年県民の投票をもとに県の花に選ばれました。

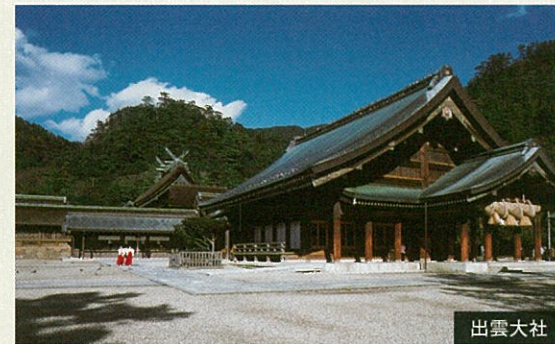


## 世界遺産「石見銀山」

石見銀山遺跡は、東西に長い島根県のほぼ中ほど、旧温泉津町、旧仁摩町を含めた大田市の広い範囲に分布しており、その中心となる大田市大森町は、JR山陰本線大田市駅から約11kmの南西部にあります。17世紀初頭には支配体制を確立するため、柵を巡らして柵内(さくのうち)と柵外を区分しました。この柵内の範囲は、江戸時代の「正保二年石見国絵図(1645年)」によれば東西2.2km、南北2.5km、面積は約300haにもなります。

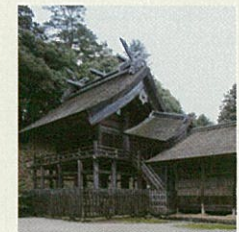


## 国宝建築物



出雲大社

- 出雲大社本殿
- 神魂神社本殿



島根県の自慢「しまねがイチバン」で検索 <http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/koho/ichiban/>

島根県の観光「しまね観光ナビ」で検索 <http://www.kankou-shimane.com/>

島根県の特産品「おいしさ満載ネット」で検索 <http://web-gis.pref.shimane.lg.jp/oishisa/>

島根県へのアクセス「島根の交通」で検索 <http://www.kankou-shimane.com/access/>



島根県を  
代表する

3

杉

01

*Cryptomeria japonica D. Don*

スギ

人工林が成熟し蓄積量が豊富

■ 針葉樹 ■ スギ科

ヒノキと並ぶ代表的な針葉樹で、日本固有の常緑高木です。樹形は円錐形で、高さは約40m、巨木では60mに達します。古くから日本人が身近な素材として親しみ、成長が早いことから、戦後各地で大量の植林が行われました。スギの名は「直ぐ」「直ぐなる」からきているともいわれるように、ほぼ円形の樹幹が大地からまっすぐに伸びます。その素直さが表われた木目は、早材と晩材の差が明快で、やわらかい木肌は加工しやすいのが利点です。ヒノキに比べてやわらかなスギは、柱に使われても梁にはたわむので使えないと考えられていました。しかし現在では強度を科学的に調査した結果、適切な設計をすれば、重い瓦葺であっても梁材としての強度が十分であると確かめられました。強度の確かなスギは、柱や梁など全ての構造材に、床板や天井板などの内装材、建具材にまるごと利用できます。



木材



# 桧 02

*Chamaecyparis obtusa Endl.*

## ヒノキ

### 用と美を兼ね備えた最良の国産材

■ 針葉樹 ■ ヒノキ科

木の高さは30~40mになり、樹形は卵形。耐久性に富み、特有の香りを放つヒノキの名前は、「火の木」。つまり火起こしに使う木に由来するといわれます。火を起こせるほど内部までよく乾燥していて、狂いも生じにくいという特性をもち、古くから建築に用いられてきました。美しい艶のある木肌は緻密で、独特の香気を放ちます。耐久性に優れたヒノキは、家の各所に用いられますが、特に建物の寿命に影響する柱や土台に最適です。年輪はかたく、虫がつきにくい成分も含有し、心材は耐朽性の高さでも知られています。「ヒノキ風呂」も、ヒノキの耐水性を活かした使い方です。また、加工性にも優れ、丈夫で美しい木目は内部造作材や家具、工芸品にも用いられます。



# 松 03

*Pinaceae*

## マツ

### 島根県木にも選ばれており、最も生活に根付いた材

■ 針葉樹 ■ マツ科

マツは材の模様が美しく、光沢も鮮やかで「松竹梅」という言葉の中に出てくるようにめでたいことの象徴とされます。また、山陰地方では古くから、生活の隅々にまで入り込んでいたことから、昭和41年に県民の投票をもとに島根県木として選ばれました。県木に選ばれているのは、マツの中でも雄々しい姿の「クロマツ」です。どこにでもある手頃な素材として用いられてきたマツですが、昭和50年代から急増したマツクイムシ被害により松林は大きく減少しました。ヤニを含み、昔から手に触れる柱には用いず、手の届かない梁に利用されてきました。かたくて、ねじれる癖がありますが、強度があり、丸太梁として古民家などに使われているのを見かけます。最近では角材に加工した梁も用いられます。また脱脂乾燥技術の開発によってフローリング材などの内装材が商品化されました。松の木目はコントラストの美しさ、特にその板目は意匠的に重用され、古くから板の間に、最近ではテーブルトップやカウンターに使われています。





# 木

## Study a wooden house の家を学ぶ



### 木の家が出来るまで

- 1 伐採**  
樹木を切り倒し、枝を払って、使用する長さに伐ります。
- 2 集材、運搬**  
伐採した木を集めてトラックなどを使い市場まで運搬します。
- 3 市場**  
集めてきた丸太を、径の太さごと、材の長さごとに選別して、丸太の山をつくって競り市にかけます。
- 4 製材、乾燥、加工**  
各製材所により様々な方法で製品にしていきます。製品により天然乾燥や人工乾燥をかけ、木の狂いが少なくなるように木に含まれる水分(含水率)を一定の条件に調整します。その後は防腐処理やコンピューターで木材を加工するブレカットなど、使われる場所や用途に応じて最終的な製品加工を施します。
- 5 工務店、大工さん、木製品**  
製品となった木材は、最終的に施工・加工がおこなわれ、住宅や木工用品になります。工程はとても簡単に説明をしていますが、各過程では様々な手間と時間が費やされています。





## 木は炭素の貯蔵庫

木は二酸化炭素を葉から吸い、根から水分を吸い、太陽エネルギーによって体を太らせます。つまり、大気中から二酸化炭素として吸収された炭素は、樹幹内にセルロースやリグニンという炭素化合物として固定されています。伐採後の木は、新たに二酸化炭素を吸収することはありませんが、燃やさないかぎり、炭素はそのまま固定しつづけます。つまり木造住宅は、炭素を固定したままストックしているのです。

## 都市はもうひとつの森林

木造住宅が建ち並ぶ都市は「もうひとつの森林」と考えられています。具体的な数値でいうと、全国の住宅に使われている木材量は、日本の森林面積2500万haの量の20%に相当します。この20%を全て炭素として放出すれば、地球の炭素量は増えることになります。木造住宅に住むということは、炭素を保管していると理解しているか否かで、耐用年数やリサイクルへの配慮が変わって

くと思います。「伐ったら植える」という基本が守られていれば、二酸化炭素を吸収し、炭素を固定する新たな樹木が森林に育ち、成長する時間を確保することができます。現在の日本では、木の成長量が伐採量を上回っていますので、他から出た二酸化炭素も森林が吸収してくれています。しかし、もっと家を大切にすれば、山・森はもっと豊かになり、都市にも森林にも炭素の蓄積が増えていくはずです。

## 木材はエコロジカルな素材

木材は他の建築資材と比べると、それをつくり出すためのエネルギーは桁違いに少なく済みます。木の成長には太陽のエネルギーしか必要ないことが、他の建築資材との大きな違いとなっています。燃やしてしまえば二酸化炭素と水に戻りますが、それは元に戻っただけの事で、新たに二酸化炭素を発生する他の建築資材とは大きな違いです。また、燃やした際のエネルギーも燃料として使えるのですから木材はエコロジカルな素材なのです。

## 木の家は 環境にやさしい？



# 木の家の長所。

## 触感覚

木材は手や足に触れたとき、熱や水分に対する代謝バランスがよく、あたたかく、やわらかく、さらりとした感じがあります。現在は興奮と不安が多くなりストレス社会といわれていますが、刺激の少ない、人にやさしい木造住宅は、改めてその効果が評価されています。

## 温度・熱

木材が好まれる理由の一つに、触ると暖かいということがあげられます。これは木材の持つ高い断熱性能のためです。他の断熱材の多くはそれ自体では強度がないため、他の材料に保持されないと形を保てず「自立」できません。ところが木材は、軽量であって強度があり、断熱性も断熱材に近い性能があり、とても優れた材料です。

## 芳香

木材の香りは気分を爽快にします。ほのかな木の香りが、ストレスを解消し、心身をリフレッシュしてくれます。木の香りが快適性を増進することは様々な方法で実証されています。香りのもととなる精油成分は樹種により少しずつ異なります。それで、ヒノキ、スギ、マツといった樹木それぞれが、独自の香りと異なった趣を提供してくれます。

## 湿度

木材は湿度が高くなると湿気を吸収し、湿度が低くなると放湿してそれを高め、周りの湿度が一定になるように自動的に調節しています。このような木材の調湿機能は、正倉院の宝物が非常に良好な状態で、長年保存されてきたことから、一般的によく知られています。

## 視覚的効果

見た目に暖かいイメージを持つと言われる木材は、紫外線を吸収するため目に対する刺激が小さく、表面の凹凸が光の正反射を少なくしているため、まぶしさを軽減します。黄赤系統の木材の色彩や木目の自然な造形、光沢は「あたたかい」「心がなごむ」「落ち着いた」イメージを与えます。

## 衝撃

木材はパイプ状の細胞の集合体です。物体が衝突すると、まず表面層の細胞がつぶれ、さらに次の層の細胞がつぶれるというように、順次細胞がつぶれていくので、衝突した物体が跳ね返るまでに相当時間がかかります。衝撃力の大きさはこの時間に反比例するので、時間の長い木材は衝撃を吸収するのです。

## 情緒

木造住宅の情緒は、時とともに住んでいる人と家が一体になるところにあります。毎日の生活が「木」に刻まれ、独自の光沢と表情を持つようになります。時間の経過と共に、表情が魅力的に変容するところが、木造住宅ならではの情緒と言えます。花を活ける床の間、宴会や鍋料理を囲む座敷や茶の間など、部屋の表情が生活習慣の演出も行なっています。

## 音

木材は振動しやすく適度な吸音力を持ち、ほどよい音響空間を生み出す性質を持っています。この性質を生かして、さまざまな楽器に木材が使われています。楽器に木材を用いると、音の立ち上がりがよく、音がよく伸び、暖かみのある音色になり、「木」ならではの音色になります。





## しまねの製材所別 木材製品カタログ

—  
島根県内の製材所  
木材加工業者

18件





日々アイデアを練り、  
格調高い製品を開発。

杉

松

桧

益田市

齋藤木材株式会社





## スタンダードから特殊なものまで、あらゆるニーズにお応えします。

人工乾燥機を用いて乾燥の均質化を図り、適材適所に選別を施した材料を使っています。杉・桧・松を主とした床材、羽目板、造作材、焼杉等のスタンダードな製品から特殊なものまで作成しております。可能な限りご要望にお答え出来るよう対応しておりますのでご相談下さい。



### 地松のアンティーク材(kagura02)

島根県の地松をアンティーク加工してあります。表面は釘の跡など味わいを感じられるような加工が施されています。

- 樹種 松
- 部材 内装材
- 製品区分 壁・フローリング
- 寸法 1860×130×24
- 乾燥 人工乾燥
- 含水率 15%
- 品等 一等



### 桧の壁・フローリング材

サンダー仕上・超仕上・塗装品にも対応しています。108×15は木註補修品になります。他の寸法にも対応可能です。

- 樹種 桧
- 部材 内装材
- 製品区分 壁・フローリング
- 寸法 1930×108×15
- 乾燥 人工乾燥
- 含水率 15%
- 品等 一等材



### 地松のアンティーク材(kagura01)

島根県の地松をアンティーク加工してあります。表面は釘の跡など味わいを感じられるような加工が施されています。

- 樹種 松
- 部材 内装材
- 製品区分 壁・フローリング
- 寸法 1860×130×24
- 乾燥 人工乾燥
- 含水率 15%
- 品等 一等



### 杉の壁・軒天・天井材

選別した板を乾燥し、焼いた後に浮造りにより木目を強調してあります。節の形が自然に生きる樹脂による節補修を行っております。

- 樹種 杉
- 部材 内装材
- 製品区分 壁・軒天・天井材
- 寸法 1970×135×10
- 乾燥 人工乾燥
- 含水率 15%
- 品等 一等材



### 焼杉の壁材

杉材を選別し、炎で焼いた後にワイヤーにて浮造、表面に塗装が乗りやすい最適な状態を作ってから、水性塗料にて塗装してあります。

- 樹種 杉
- 部材 外装材
- 製品区分 壁
- 寸法 3950・2950・1950×巾165又は135×10
- 乾燥 人工乾燥
- 含水率 15%
- 品等 焼杉

#### 会社概要

#### 齋藤木材株式会社

〒699-5134 島根県益田市向横田町口11-1  
 TEL.0856-25-2995 FAX.0856-25-2996  
 URL.<http://3110mokusai.com>  
 E-mail.3110mokusai@gmail.com

#### 事業内容・取扱い

内地材(杉、桧、松)、焼き杉



## 組織と業務

当センターの組織は、所長、企画情報部、農林技術部、県有林管理スタッフを含め38名で構成され、このうち、木材利用関係の研究員は、農林技術部木材利用科に3名配置されています。

木材利用科は、木を伐って、使い、その収益が森林整備に再投資されるという「林業の循環システム」の構築を促し、中山間地域の活性化に資することを目的として、木材産業の「売れるものづくり」を支援する研究を進めています。

## 研究紹介

スギ平角の強度性能評価については、県内工務店・建築士を対象とした意識調査の結果、今後、外材から国産材に代替可能な部材として梁材と回答いただいた割合が多かったことから、スギ平角の強度試験を行いました。その結果を基に「島根県産スギ横架材スパン表」を作成し、ご利用いただいています。

スギ平角の人工乾燥技術については、高温蒸気式乾燥機を使用した高温セット処理試験を行い、セット処理後に中温乾燥や天然乾燥を行ってデータを収集しました。この成果を持って製材工場を巡回し、乾燥支援を行っています。

スギ材を利用した構造用合板の開発については、島根大学や合板メーカーと共に研究会を立ち上げて準備を進め、県内の合板工場において、スギをそえ心板に使用した5プライのカラマツ・スギ複合合板を試作しました。その後、JAS2級に準じて行った曲げ試験でも安定した性能が確認でき、スギ材も十分利用可能と判断しました。そして、本格的にスギ材の合板利用が始まりました。その他、住宅の床暖房に使えるクロマツのフローリングを試作して性能を評価したり、集会所等の天井や壁にも使える燃えにくい材料として、スギ準不燃材料の開発も進めています。

当センターは、「生命地域」すなわち、命を育む源の地としての中山間地域の再生を基本方針としています。これからも、この生命地域から産出される「木材」という素晴らしい材料と向き合える幸せを感じながら、役割を全うしたいと考えています。



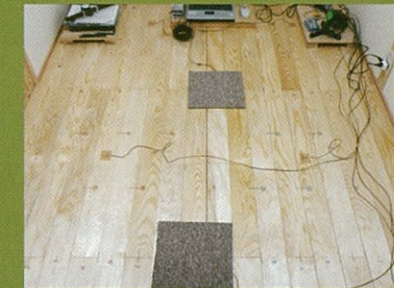
スギ平角の曲げ強度試験



スギ平角の人工乾燥



製造中のカラマツ・スギ複合合板



クロマツフローリングの床暖房評価試験



スギ準不燃材料の製造試験

中山間地域  
生命地域





実は難しい

# 木の家の The maintenance メンテナンス

木の家はお手入れが大変だな……。

そんな風に思っていないですか？

でも、本当はそんなに難しくはありません。

木の家は社寺仏閣を見てもわかるように元々とても丈夫な建物です。

きちんと施工して、手入れをすれば、長く住み続けられます。

1

## 木材の劣化(腐れ)の原因

木材の劣化は、腐朽菌という「キノコの仲間」が、木を養分として寄生することにより始まります。腐朽菌が生きていくためには、空気、適当な温度、水分の3つの要素が必要です。3つのうち、どれか一つでも欠けた場合は生きてはいけません。ですから外部に使用して雨に濡れたとしても、常に濡れているとか、ジメジメしていなければ、短い年月で朽ち果ててしまうことはありません。

2

## 外構材「外部の木」

新築の場合よく利用されるのが外部用の木材保護塗料です。外部用の塗料には、防カビ剤や防腐剤、防紫外線のための成分も含まれているものがありますが、現在では環境や人体に影響の少ないものが主流になっています。詳しくは、各工務店やハウスメーカーのメンテナンス案内を参考にしてください。

3

## 内装材「内部の木」

木材塗装には2つの目的があります。一つは染みや傷、変色から保護する目的、もう一つは、木を美しく見せる化粧の目的です。広く使われているのは、表面に丈夫な塗膜をつくる合成樹脂塗料ですが、近年では人体や環境に優しく、木質感の美しい自然系塗料も増えてきています。場所や目的によって、選ばれる塗料も変わりますので、施工会社と相談しながら選ぶことが望ましいでしょう。



## 木の家の メンテナンス

# Q&A

Q

**木材住宅の劣化の兆候として  
現れるものは？**

目に見えない劣化の症状として「湿気が多い感じがする・床がふわふわする・ドアなどの建具の動きが悪い・タイルに亀裂がある」など、細かな症状にも気配りが必要です。

Q

**薬剤を使わず、木造住宅の耐久性を  
向上させる方法がありますか？**

熱処理、樹脂処理、化学修飾により木材を改良し、耐久性を上げる方法など、様々な方法が開発され、進化をつけています。

Q

**木造住宅をシロアリから  
守る方法がありますか？**

桧などのシロアリの被害を受けにくい木材を選択して使うという方法があります。更にシロアリに対する抵抗性のある心材を意識して使うことである程度の効果を発揮しますが、定期的な点検も必要です。



木の家  
なんでも

# Q & A

はじめての家づくりは  
わからないことがたくさん。  
ここではそんな疑問に  
お答えします。



Q

**木造住宅に使われる木材には  
どんな種類がありますか？  
また、どんな違いがあるために  
使う場所が変わるのですか？**

昔から「適材適所」という言葉があるように、場所により樹木を使い分けるのは、その質感や見た目、耐久性や強度によってその特徴を活かした使い方がなされるからです。一般に柱は軽くて強く、まっすぐな長い木材が得られる杉や桧などの針葉樹を使うことが多く、湿度が高くなりやすい土台や浴室には耐久性が高い桧、ケヤキ、クリなどが使われています。

Q

**木の家の建築費に木材が占める  
割合はどの程度ですか？**

一般的な木造住宅の場合、全体の工事費の10～20%が木材費です。

Q

**木の床は転倒や怪我を  
少なくすることができますか？**

木を使うことで衝撃吸収力が上がり、転倒した際の怪我が減ると言われています。なにより摩擦係数が高い木材は、もともと転倒しにくいという性質を兼ね備えています。ただし、塗料の種類やメンテナンス方法によっては滑りやすくなり、転倒のリスクが増える場合があるので注意が必要です。

Q

**木材をどのように使えば、  
湿気や乾燥を抑えた住環境ができますか？**

床、壁、天井などを無垢木材にすることで、木の調湿性を利用して快適な住環境を作り出すことができます。近年は、木材の持つ調湿機能を妨げない塗装を推奨する木造住宅も増えてきています。

Q

**木造住宅は病気にかかりにくいと言いますが  
本当でしょうか？**

木材の内装にすることで風邪やインフルエンザにかかりにくい湿度環境を作り出すことができます。また、木質フローリングにすることで喘息やアレルギー反応を引き起こすダニを減らす効果があることが確認されています。また木材の香り成分には、消臭効果や抗菌・抗カビ効果を持つものもあり、総じて病気になりにくい環境作りに役立つといえます。

Q

**子ども部屋に木を使うと情緒が安定したり集中力が  
上がると聞いたことがありますか？本当でしょうか？**

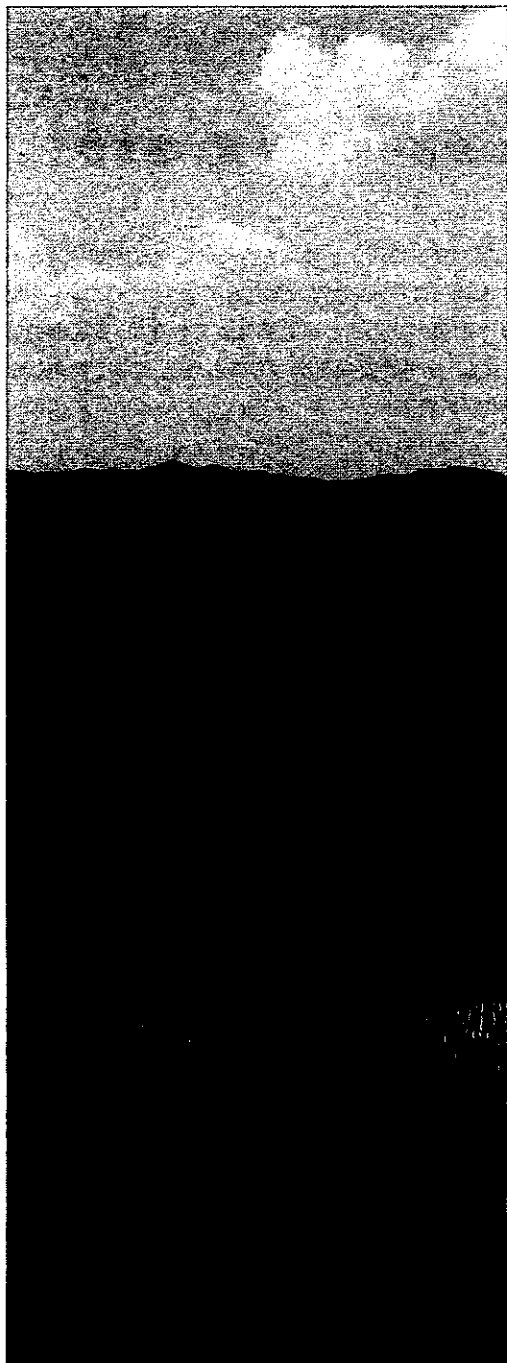
内装に占める木材の割合が多い部屋のほうが、集中力が上がり作業効率が向上するというデータがあります。そのため近年では、内装を木質化する学校が増えてきています。

Q

**木造住宅で介護しやすい環境を  
作ることはできますか？**

人との親和性が高い木材は、見た目、香り、調湿性、衝撃吸収性、質感など介護を受けられる方はもちろんのこと、介護する側にとっても快適な環境づくりを実現できる材料と言えます。





### 株式会社佐々木馬一商店

代表取締役 阿知波 義雄

〒698-0041 益田市高津7-3-24  
TEL.0856-22-3443 FAX.0856-23-5900  
E-mail.uma1san8@juno.ocn.ne.jp

MAP ① P10

### 有限会社日高林産

代表取締役 日高 弘毅

〒696-0221 邑智郡邑南町鱒淵1111  
TEL.0855-83-0323 FAX.0855-83-0431  
E-mail.rinsan-hidaka@ohtv.ne.jp

MAP ② P12

### 齋藤木材株式会社

(社名変更・旧島根内陸材加工協同組合)

代表取締役 齋藤 友紀雄

〒699-5134 益田市向横田町口11-1  
TEL.0856-25-2995 FAX.0856-25-2996  
URL.http://3110mokuzaei.com  
E-mail.3110mokuzaei@gmail.com

MAP ③ P14

### 株式会社又賀製材所

代表取締役 又賀 宏

〒698-0043 益田市中島町口148  
TEL.0856-22-0066 FAX.0856-22-0067  
E-mail.hirosi@iwami.or.jp

MAP ④ P16

### 須山木材株式会社

代表取締役 須山 政樹

〒693-0006 出雲市白枝町139  
TEL.0853-28-0888 FAX.0853-28-1530  
URL.http://www.suyamalumber.co.jp  
E-mail.info@suyamalumber.co.jp

MAP ⑤ P18

### 株式会社キムラ

代表取締役 木村 茂

〒699-0505 出雲市斐川町上庄原1280  
TEL.0853-72-8266 FAX.0853-72-8267  
URL.http://www.woody-kimura.co.jp/  
E-mail.webmaster@woody-kimura.co.jp

MAP ⑥ P20

### 有限会社石東林業商会

代表取締役 松井 修吾

〒694-0052 大田市久手町刺鹿2678  
TEL.0854-82-8001 FAX.0854-82-8003  
URL.http://www.sekirin.co.jp/  
E-mail.info@sekirin.co.jp

MAP ⑦ P22

### 竹下木材有限会社

代表取締役 竹下 三樹夫

〒694-0053 大田市鳥井町鳥越413-4  
TEL.0854-82-0353 FAX.0854-82-1905  
URL.http://www.takeshitamokuzaei.jp  
E-mail.info@takeshitamokuzaei.jp

MAP ⑧ P24



### 株式会社出雲木材市場

代表取締役 三吉 廣善

〒693-0022 出雲市上堀治町890-1  
TEL.0853-21-1855 FAX.0853-22-3602  
URL.http://www.izumomokuzai.com  
E-mail.info@izumomokuzai.com

MAP 9 P26

### 隠岐島木材業製材業協同組合

代表理事 池田 裕茂

〒685-0027 隠岐郡隠岐の島町原田奥の原986-6  
TEL.08512-2-0189 FAX.08512-2-0124  
URL.http://www.oki-woodhill.com  
E-mail.mokkyo189@aurora.ocn.ne.jp

MAP 10 P28

### 協同組合ヴァーテックス

理事長 浦田 明彦

〒697-0121 浜田市金城町下来原1561-7  
TEL.0855-42-3174 FAX.0855-42-3175  
URL.http://vertex.or.jp  
E-mail.vertex@ninus.ocn.ne.jp

MAP 11 P30

### 株式会社益田原木市場

代表取締役 阿知波 義雄

〒698-0041 益田市高津7丁目7番地16号  
TEL.0856-22-0697 FAX.0856-22-0008  
E-mail.genboku@sunny.ocn.ne.jp

MAP 12 P32

### 北脇木材合同会社

代表社員 北脇 文久

〒699-0612 出雲市斐川町出西3990  
TEL.0853-72-0326 FAX.0853-72-0327  
E-mail.fumihisa.k@live.jp

MAP 13 P34

### 迹摩林業株式会社

代表取締役 石橋 喜一郎

〒694-0031 大田市静閑町1044  
TEL.0854-84-8138 FAX.0854-84-8151  
URL.http://www.ohdacci.com/kigyounimaringyou/  
E-mail.isamusuke@hotmail.com

MAP 14 P36

### 有限会社中村木材

代表取締役 中村 宗良

〒690-0321 松江市鹿島町武代18-1  
TEL.0852-82-0052 FAX.0852-82-3006  
URL.http://nakamura-mokuzai.jp  
E-mail.nakamura0852@k5.dion.ne.jp

MAP 15 P38

### 株式会社田部

代表取締役社長 田部 真孝

〒690-2701 雲南市掛合町掛合2112  
TEL.0854-62-0027 FAX.0854-62-1150  
URL.http://www.tanabeco.com/

MAP 16 P40

### 日新グループ(島根県合板協同組合)

理事長 又賀 航一

〒690-0887 松江市殿町383 山陰中央ビル7階  
TEL.0852-23-3822 FAX.0852-23-3826  
URL.http://www.nisshin.gr.jp/  
E-mail.spa@nisshin.gr.jp

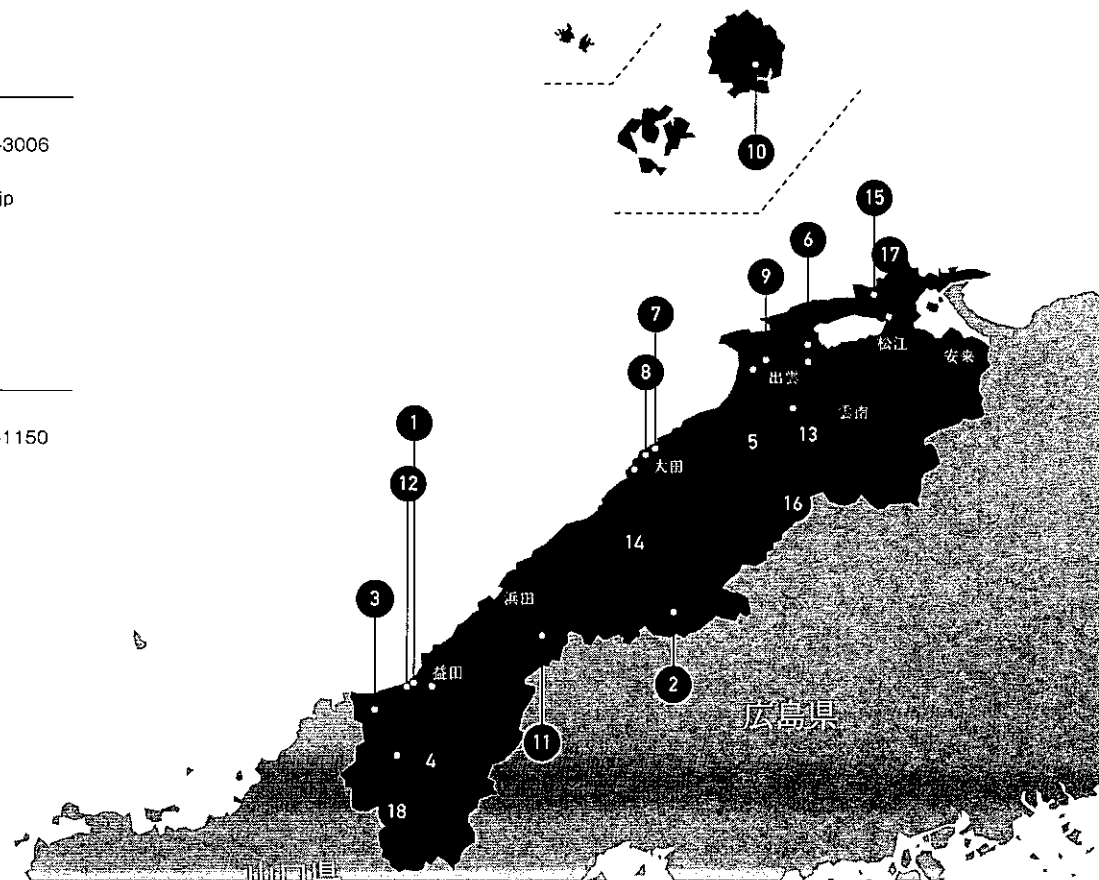
MAP 17 P42

### 高津川ウッディ・クラフト有限責任事業組合 有限会社平和木工

代表取締役社長 洗川 武史

〒699-5207 鹿足郡津和野町枕瀬372-3  
TEL.0856-74-0135 FAX.0856-74-0598  
URL.http://www.heiwa-mokkou.jp/  
E-mail.mcsukuea@sun-net.jp

MAP 18 P44







発行元

## 木材製品県外出荷しまね事業体連合

< 幹事団体 >

### 斐伊川流域林業活性化センター

〒690-0011 松江市東津田町1741-1  
島根県東部農林振興センター内  
TEL.0852-25-4333 FAX.0852-32-5690  
<http://www.hiikawa.jp>  
[hiirin@tx.miracle.ne.jp](mailto:hiirin@tx.miracle.ne.jp)

### 江の川下流流域林業活性化センター

〒697-0041 島根県浜田市片庭町254番地 島根県西部農林振興センター内  
TEL.0855-22-7650 FAX.0855-22-7650  
[gmpwb912@ybb.ne.jp](mailto:gmpwb912@ybb.ne.jp)

### 高津川流域林業活性化センター

〒698-0007 島根県益田市昭和町13番地1  
島根県西部農林振興センター益田事務所内  
TEL.0856-31-9583 FAX.0856-31-9608

### 隠岐流域林業活性化センター

〒685-0007 島根県隠岐郡隠岐の島町風呂前65-1  
TEL.08512-2-0493 FAX.08512-2-4541  
[mokumokukan@sinrin.ecweb.jp](mailto:mokumokukan@sinrin.ecweb.jp)

< 事務局 >

### 島根県農林水産部林業課木材振興室

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
TEL.0852-22-5168 FAX.0852-26-2144  
[ringyo@pref.shimane.lg.jp](mailto:ringyo@pref.shimane.lg.jp)  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>



本誌はベジタブルインクと  
森林認証紙を使用しています。